

桜台だより

2024年（令和6年）12月1日

発行・編集 桜台自治会広報部

市原市交通安全危険予測シュミレーター体験！



10月31日（木）ボランティア桜台倶楽部主催
交通安全を学ぼうの一環として、市原市市民生活課
にお願いして「交通安全危険予測シュミレーター」
を使用した体験型の講習を開催しました。
当日は約30名の皆さんが参加して全員が映像に
よる危険予知シュミレーターを体験しました。

昨年の市原市の交通事故死は10人で千葉市に
次いでワースト2位です。今年も10月まで
に6人の方が死亡しています。その内65歳以
上の高齢者は4人で半数を超えています。こ
れは毎年の傾向で要注意です。



市原市職員3名による指導

【体験状況と感想】

- ① 先ず前にあるモニターの前に立ちます、画面には町の映像が出てきます。
- ② その場で足踏みをすると画面の自動車や自転車などが動き出します。
- ③ 数分間の体験中、道路脇からボールや子どもが飛び出してきたり、歩道をふさぐ違法駐車車の車体の陰から車や自転車が来たりと次々に危険な場面が現れます。
- ④ 実際と同じような体験ができ思った以上に身体が動かず貴重な体験でした。

【お知らせ】12月8日（日）午前10時から自治会館にて「防犯講座」が開催されます。参加お待ちしております。